家族で読むページ

専門家庭教師の眼 2016 ③

受験生必見！合格する算数・国語の攻略法

協力 麻布個人指導会

中学入試まで残り4か月となりました。いよいよ受験勉強も追い込みの時期に差しかかり、勉強に熱が入っていることと思います。では、志望校の合格を引き寄せるための学習のポイントはどこにあるのでしょうか。

そこで今回は麻布個人指導会の2名の専門家庭教師に、ライバル達に差をつけられる算数と国語の攻略法を語ってもらいました。毎年多くの受験生を指導しているベテランならではの実戦的なアドバイスを参考にして実力を蓄えましょう。今は思い通りに勉強が進んでいない受験生にとっても必ず道が開けるはずです。

算数　横林（よこばやし） 芳雄（よしお）

麻布個人指導会で延べ150名以上の受験生を志望校へ送り出しているベテラン講師。毎年難関・上位校へ多くの合格者を排出する一方で、伸び悩んでいる受験生の実力を引き上げる手腕にも定評がある。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、女子学院、駒場東邦、聖光学院、慶応普通部、慶応中等部、早稲田、海城、吉祥女子、鷗友学園、芝、攻玉社、学習院、暁星、本郷など。

●計算は算数の基本、1日5問でも毎日続けて計算力を高めよう

現状の成績や志望校にかかわらず、ぜひやってほしいのが計算練習です。これは毎日続けてほしいです。その際意識してほしいのは量よりも質、スピードよりも正確さを重視する、ということです。1日5問で十分ですから数字を雑に書いたりせず、ミスしないように集中しましょう。加えて、工夫して簡単にできないかを考えてから取りかかるようにしましょう。例えば分数に直した方が楽、あるいは同じ数字を（　）でまとめられないか、などです。入試で出題される計算問題はほとんどが何かしら工夫するものばかりです。

●努力を続けていれば、ある日頭の中が明るくなる瞬間が来ます

算数を苦手としている受験生は、自分が得意としている単元の勉強に時間を割きましょう。できる問題の数を少しずつでも増やしていくことが大切です。私は長年の経験から算数は鉄棒の逆上がりに似ていると思っています。できるようになるまでに少々時間がかかるお子さんもいますが、一度でもできてしまえばその後はずっとできますよね。つまり、簡単に〇の数を増やすことはできないですが、努力を続けていればある日「あっ、そうか」と頭の中が明るくなる瞬間が来るのです。

では、具体的な進め方をお話しします。過去問であれば算数の合格点は6割程度であることが多いですが、まずは4割を目標にするといいです。計算問題と一行問題、後は得意としている単元で得点すれば到達します。したがって先ほど申し上げたように、速さでも割合でも平面図形でも、まずは自分が得意としている単元に磨きをかけましょう。塾の基礎固め用のテキスト、あるいは模擬試験で正答率が高いのに間違ってしまった問題の解き直しなどが効果的です。

●問題文の読み違いや条件の読み落としを減らしていこう

模擬試験でも過去問でも間違えた問題の解き直しは必ずやってほしいです。ただし、正答率が20％未満の難しい問題はこの時期は手を付けるべきではありません。60％以上の問題で間違えた問題だけをピックアップしてみましょう。間違え方にもいろいろなパターンがありますが、その中で私が注視しているのは、計算ミスと問題文や条件の読み違い、読み落としです。

計算ミスは1番もったいないことですから、先ほどの通り日々の練習を怠らないようにして確実にものにしましょう。そして考え方は合っているか、惜しいところまでいっているのに、問題文の読み違いや条件の読み落としがあるとしで×になってしまうことは案外多いです。例えば「正三角形」と書いてあるのに、それをフワッと「三角形」と認識してしまう、などはよくあることです。当然、それにより〇が取れた問題をみすみす落としてしまうことになるわけです。この手の間違いをした問題を最優先で解き直すとともに、あわてずあせらず落ち着いて問題と向き合う、これを意識するようにするとぐっと取りこぼしが減るはずです。

●1日10～15分程度は難易度の高い問題に挑戦して発想力を強化しよう

難関・上位校を目標としている受験生は、塾で出される典型問題を反復練習して素早く解けるようにすることが大切です。ただし、上位校の入試問題は1問1問が重いですから、12月までは1日10～15分程度はじっくり難易度の高い問題に挑戦する時間も確保しておきたいところです。解ける解けないはあまり気にしなくていいです。この積み重ねが発想力の強化、入試本番でのひらめきにつながっていくのです。

算数の勉強はいたずらに時間を増やすことを目標とするのではなく、計算でも過去問でもきちんと目的意識を持って取り組めば必ず伸びるということを強くお伝えしたいです。

国語　小松（こまつ） 剛（たけし）

進学塾の講師として受験指導の経験を積み、その後専門家庭教師に転身する。家庭教師としてのキャリアも長く、毎年多くの実績を挙げている。創意工夫に富んだ指導と親しみやすい雰囲気が魅力の講師。

最近の合格実績
麻布、武蔵、慶応普通部、早稲田、渋谷幕張、渋谷渋谷、海城、巣鴨、芝、共立女子、普連土、跡見、実践女子、山脇、明大中野、浦和明の星女子、栄東など。

●たとえ偏差値が届いていなくても、対策を立てれば合格に近づけます

第一志望校を定める。まず、これをお伝えしたいです。国語は中学校によって出題の傾向が大きく異なります。文章の種類はもちろん、選択肢の問題が多いのか、書き抜きの問題はあるか、記述の文字数はどうかなどを確認してみましょう。これからの国語の勉強は志望校の出題に沿って合理的に進めていくことが大切になります。仮に志望校と現在の偏差値とに開きがあったとしても、敵を知りその対策を立てれば必ず合格に近づけます。その差が多少大きくても気にする必要はありません。

学校説明会に行く機会があれば、あこがれの中学校の校門前で写真を撮り、机の脇に飾って励みにしてもいいですね。

●説明文では本文を読む前に設問に目を通すやり方をお勧めします

では、具体的な取り組み方のコツについて、説明文と物語文に分けてお話しします。説明文は多くの受験生が文章の内容が理解できないと得点できない、と思っています。しかし、実際は5～7割程度の理解でも十分得点できます。説明文のポイントは設問にいかにうまく答えるかであって、本文を全部理解することではありません。極端に言えば、問われている部分だけ理解できればそれでいいのです。

そこで本文を読む前に先に設問に目を通すやり方をお勧めしたいのが、段落を並べ替える問題と欠けている段落（一文）を補充する問題で、説明文ではかなりの確率で出題されます。これらの問題が含まれているということは、そもそも本文が不完全な状態です。つまり通して読んでも、理解がイマイチなのはある意味当然のことです。もし見つけたら「ああ、この問題があるから分かりにくくても仕方ないぞ」と気持ちに余裕を持って読むようにしましょう。

●「なるほど」「確かに」「しかし」これらが出てきたら〇印を付けておこう

次は説明文で核となる筆者の主張のとらえ方についてです。よく大事な部分は線を引きながら読むように、と教えられると思います。しかし、やみくもに線を引いていては結局どこが大事なのかが分かりにくくなってしまいかねません。

そこでぜひ押さえておいてほしいキーワードをお伝えします。この部分さえチェックしておけばぐんと問題に取りかかりやすくなるはずです。「なるほど」「確かに」「しかし」これらが出てきたら〇で囲んでおきましょう。筆者は「なるほど」「確かに」などで他者の考えにいったん同意しておいて、「しかし」の後で本当に言いたいことを述べていることがとても多いからです。加えて、もっとストレートに「強調したいのは」あるいは「一番主張したいのは」などと書かれている場合もあります。これらがあったら見逃さないようにして、その後の文章に注目しましょう。

●60字の記述で20字しか書けなくても、0点ではないこともあります

主として物語文を出す中学校は、問題が記述形式であることが多いです。そこで物語文は記述問題の攻略法をお話しします。記述に関して苦手意識を持つ受験生は多いと思いますが、まずは部分点を取ることを目標にするといいですね。

中学校によって部分点の基準は違いますが、例えば60字の記述問題で20字程度しか書けていなかったらどうなると思いますか。実は0点でないこの方が多いのです。あきらめて書かないのは非常にもったいないことですから、書けるところまで書いてみましょう。まずはこれをぜひ知っておいてもらいたいです。

●私の経験では国語を苦手としていても感情の読み取りは理解できます

物語文ではしぐさや様子から感情を読み取って書かせる記述が中心になります。例えば「泣いている」とあれば、まずそれはなぜかを考えます。嬉しいのか、悲しいのか、私の経験では国語を苦手としていても、それはほとんどの受験生が理解できます。ですからポイントはその感情に至る理由探しになります。「友達に意地悪をされて悲しい」などと少しでも本文を読んでいない人でも分かる理由が付け加えられれば、もう部分点まであと一歩です。さらに少しずつ本文中の言葉で詳しく説明してあげれば、もう正答は目前なのです。記述も恐れず勇気を持って挑んでみましょう。

最後に、記述では先ほど申し上げたように本文を読んでいない人でも理解できること、これが大切です。ご父母の方にはぜひお子さんの書いた文章を読んでみてもらいたいです。難しいアドバイスは必要ありません。「これは誰の行動なの？」とか「この文は少し長いから2つに分けてみたら」などで十分です。そしてどんな文章でも必ず評価してほめてあげていただきたいです。

教務の現場から⑤

●家庭教師の指導を受けたら、どれくらいの期間で結果が出ますか？

ご家庭からしばしばご質問を受けます。せっかく家庭教師をつけても成績が伸びなければ意味がありませんね。通常私どもでは3か月は見てほしい、とお伝えしています。さすがに週に1回のペースで1か月(約4回の指導)で判断するのは少々早いと思います。実力がじわじわとついてきても、偏差値に反映されるのが少し先になるお子さんもいるからです。

一方で、これからの受験生の志望校対策に限定した場合は、短期間でもかなりの効果が見込めると思っています。例えば算数の過去問の解き直しのフォロー、あるいは国語の記述対策などと指導内容のテーマをしぼることで、たとえ数回の指導でも受験生に"確かな手応え"を感じさせることができ、試験当日の点数を伸ばせると思っています。　教務：谷地又

学生は一切派遣していません

創立30年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

一人ひとりの合格こそが実績です！ 合格者のべ819名

2016年度　中学合格実績（五十音順）

男子 ＝127校のべ457名の輝くゴール＝

青山学院	2名	聖光学院	5名
浅野	6名	成城	8名
麻布	6名	世田谷学園	7名
市川	12名	専修大松戸	4名
栄光学園	3名	高輪	9名
江戸川取手	6名	中央大附属	3名
海城	13名	筑波大駒場	3名
開成	5名	東京都市大付属	12名
開智	5名	東京農大一	3名
学習院	9名	桐朋	4名
鎌倉学園	4名	東邦大東邦	11名
暁星	6名	獨協	8名
慶応湘南藤沢	2名	日大二	3名
慶応中等部	3名	広尾学園	8名
慶応普通部	4名	法政大学	4名
攻玉社	7名	法政第二	3名
国学院久我山	8名	本郷	10名
駒場東邦	8名	武蔵	3名
栄東	17名	明大明治	3名
サレジオ学院	2名	ラ・サール	3名
芝	15名	立教池袋	3名
渋谷教育渋谷	2名	立教新座	8名
渋谷教育幕張	5名	早稲田	7名
城北	8名	早稲田高等学院	3名
巣鴨	8名	早稲田実業	2名
逗子開成	3名	公立一貫校	6名
成蹊	4名	他多数合格	

（本年度男子受験生の実数は129名です）

女子 ＝128校のべ362名の輝くゴール＝

青山学院	3名	頌栄女子学院	7名
跡見学園	4名	女子学院	6名
市川	9名	白百合学園	4名
浦和明の星	7名	成蹊	3名
江戸川女子	3名	洗足学園	5名
桜蔭	5名	専修大松戸	3名
鷗友学園	7名	中央大附属	3名
大妻	6名	中央大附属横浜	2名
大妻中野	5名	東京女学館	6名
開智	3名	東邦大東邦	7名
学習院女子	6名	東洋英和	4名
鎌倉女学院	3名	豊島岡女子	7名
吉祥女子	5名	日本女子大附属	3名
共立女子	7名	広尾学園	5名
慶応湘南藤沢	2名	フェリス女学院	2名
慶応中等部	2名	富士見	5名
恵泉女学園	3名	雙葉	3名
光塩女子学院	2名	普連土学園	6名
晃華学園	2名	三輪田学園	4名
国府台女子	2名	明大明治	3名
香蘭女学校	4名	山脇学園	5名
国学院久我山	7名	横浜共立	3名
栄東	10名	横浜雙葉	3名
実践女子学園	5名	立教女学院	3名
品川女子学院	4名	早稲田実業	2名
渋谷教育渋谷	3名	公立一貫校	5名
渋谷教育幕張	2名	他多数合格	

（本年度女子受験生の実数は95名です）

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。

憧れの第一志望校への合格
専門家庭教師が実現させます

専門家庭教師の指導・知識・経験をお役立て下さい

入会の制約のない体験授業

入会は前提ではありません。また事前に申込書にご記入や、費用をいただいたりすることはありません。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業の後でも入会を見送ることができます。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業といえども実りある指導にするため打ち合わせをします。
■万一の場合には別の講師を人選し、再度体験授業を受けられます。

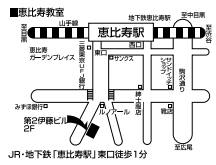
指導料は完全な後払い

●入会金 20,000円（税別）　一家庭無期限有効
●月額指導料 48,000円～72,000円（税別）
［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

○入会金は体験授業でご納得いただいた後でご請求いたします。
○指導料は月単位の完全な後払いです。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後も、多くの学校に受験生を送り込んできた当会の教務が受験校のご相談など、さまざまなサポートをさせていただきます。

中学受験専門教師による個人指導教室併設

圧迫感のない広い個人別の空間で完全1対1の指導をします。専門教師の指導とゆったりした学習環境の理想的な組み合わせを実現しました。



講師の交代について

指導開始後に講師と相性が合わない、あるいは成績が上がらない、などの不安を感じた場合は遠慮なく教務にご相談下さい。速やかに講師を交代いたします。もちろん費用は一切かかりません。
講師の交代をきっかけに成績が上がる例も多くあります。30年間の蓄積で当会の専門家庭教師の層は厚く、後任となる講師の実力が劣ることはありません。
また、交代の場合にも体験授業がありますので、ご安心下さい。

家庭教師センターの比較・格付けランキングサイト等に対する当会の姿勢

これらの比較サイトは家庭教師派遣会社の質は重視されずに、サイトの運営業者に支払った手数料の多寡が重視されてランキングされているように思えます。また運営業者の家庭教師派遣業界に対する知識や見識にも疑問を呈さざるを得ません。
よって当会は家庭教師の比較サイト等には現在の時点での参加は全く考えていません。

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から 0120-14-3004
《受付時間》11:00～20:00（日・祝除く）　※ナンバーディスプレイは使用していません。お気軽にお問い合わせ下さい。
●携帯電話から 03-3440-1940
●HPで最新情報更新中　麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F